

## 「牡鹿地域拠点エリア」・「観光物産交流施設」愛称募集について

### <市長コメント>

「牡鹿地域拠点エリア」及び「観光物産交流施設」の愛称募集について、報告いたします。

鮎川浜で整備を進めております「牡鹿地域拠点エリア」につきましては、建設する3つの施設を一体的に配置することで、牡鹿の地域資源を集めた観光の拠点とする構想であり、建物としては「観光物産交流施設」と「おしかホエールランド」の2つを本市が建設し、環境省が「三陸復興国立公園ビジターセンター」を建設するものであります。

「観光物産交流施設」については、平成31年の秋にオープンできる見通しとなりました。

この施設には飲食店、物産販売店、観光案内所のほか、離島航路の発券・待合所が入り、市民や観光客の皆様に気軽にご利用いただける施設となりますので、皆様に親しみをもっていただけるようなネーミングにしたいということで、「牡鹿地域拠点エリア全体」の愛称とあわせて募集中であり、今月21日までの受付となっております。どなたでも応募可能となっておりますので、たくさんのご応募をいただきますよう、お願いいたします。